

# 牛久：学校周辺に見る自然

第25号 みずべ公園, かつばの小径, 自然観察の森

2018年6月21日発行

## < 自然のかくし絵・クモ >



花にひそんで、えものを待ちぶせるハナグモ。

3年生は、国語で「自然のかくし絵」の学習をしたかと思います。そこで今回は、クモの例をいくつかあげてみます。

まずは、名前の通り花にひそんで、えものを待ちぶせるハナグモ。蜜をもらいに来たハナアブやチョウなどが、時々つかまっていたりします。じっと動かないと、花の写真を撮っていても気づかないこともあります。



花にひそんで、ハナアブなどのえものを待ちぶせるコハナグモ。ハナグモとは、腹部のもようで区別できる。

続いて、ハナグモに似たコハナグモ。よく見ると腹部のもようがちがいますが、おすとめす、おとなと子どもでもちがうので、特徴をよく観察しましょう。やはり花にひそんで待ちぶせています。





緑色の、若い木の実のようなクモもいました。  
ワキグロサツマノミダマシ。よく似たサツマノミ  
ダマシというクモもありますが、どちらもサツマの実  
(ハゼの実) に似ていることから、この名がつけま  
した。これも、動かなかつたらすぐには気がつきま  
せんね。

花にひそんで、えものを待ちぶせるワキグロサツマノミ  
ダマシ。



腹部が長くて、足をのばすと松葉のように見えるオナガグモ。みどりの(左)と枯れ葉のように茶色いの(右)がいる。



クモの巣に松葉がついていると思い、よく見ると  
オナガグモでした。腹部がとても長く、体と足を  
のばすとまるで松葉のよう。枯れ葉のような茶色  
もいて、ますます松葉みたいです。糸はねばつかず、  
その糸を伝ってくるクモを捕えて食べるそうです。

鳥のフンに見えることからその名がついた、オ  
オトリノフンダマシ。私には、むしろ目玉もよう  
が目だつように思えますが、どうでしょう？

← 鳥のフンに似ている？ オオトリノフンダマシ。



最後に、ゴミグモのめす。  
どこにいるか、分かります  
か？垂直にはった網の中  
央に、たてに食べかすや自分  
の脱皮がら、枯れ葉などをな  
らべて、その中にひそみま  
す。腹部に突起があり、色や  
もようもそれらの“ゴミ”に  
似て、すぐには気がつかない  
ことでしょう。クモにも、い  
ろいろなのがありますね。

【理科支援員：宮内】

網の中央に食べかすや脱皮がら、枯れ葉などをたてに並べ、その中にひそむゴミグモ。